

## [JP] アンプリファイドコントローラー リリースパック

アンプリファイドコントローラー リリースパック 2016-10-03 の構成はつぎのとおりです。

- LA Network Manager (以降、LA NWM と表記) 2.4.4(.35)
- LA4 / LA8 ファームウェア 2.7.2(.9) と LA4X / LA12X ファームウェア 1.7.2(.9)
- プリセットライブラリー 5.6(.5)
- ビデオチュートリアル 9.0 と更新版 PDF ドキュメント

互換性について特定のルールがあります。本書をよくお読みいただき説明にしたがってください。



ファームウェア、プリセットライブラリー、ビデオチュートリアルは LA NWM に同梱されています。LA NWM をインストールすると、これらも自動でマウントされます。

### パッケージの内容

---

**Amplified\_Controllers\_October\_2016\_release** zip (Windows) と dmg (MAC OS) の構成は以下のとおりです。

- 本書
- LA NWM とロードセンサーキャリブレーションツールのインストーラー (Windows 用.exe)
- LA NWM とロードセンサーキャリブレーションツールのインストーラー (Mac OS 用.pkg と.app)
- プリセットガイド
- 補足資料フォルダー
  - LA4、LA8、LA4X、LA12X ユーザーマニュアル
  - LA NWM とファームウェアの互換性に関する技術解説書
  - LA NWM の最適化に関する技術解説書 (英語版)
  - ロードセンサーキャリブレーションツール技術解説書
  - エンクロージャーチェック技術解説書
  - アレーモーフイングホワイトペーパー
  - エアーコンベンション技術解説書
  - セッティングプロテクション技術解説書

特に限定されていない限り、これらの書類は英語版とフランス語版で提供しています。

### 動作環境

---

- システム :
  - Windows 7 から Widows 10
  - Mac OS X 10.9 から 10.12
- LA NWM は最新版の Windows で動作します。**  
Microsoft アップデートを実施してください。
- 画面解像度 : 最少 1024 x 768
- RAM : 1 GB 以上
- プロセッシングスピード : 1 GHz 以上

Microsoft, windows, Windows 7, Windows8, Windows 8.1, Windows 10 は Microsoft Corporation の登録商標です。  
Mac と OS X はアメリカ合衆国およびその他の国における Apple Inc.,の商標です。

## 新たな機能

---

### LA Network Manager

LA NWM 2.4.4 に以下の新たな機能を搭載しました。

#### 全般

- KIVA II に対応しました。
- 読み取り専用ファイルへの書き込みや、保護フォルダーへの書き込みを試みるとエラーメッセージを表示します。
- OS X : インストール後のリスタートが不要になりました。

#### セットアップページ

- セットアップを確認する機能として動作するロードチェッカー : 接続されている負荷と選択中のプリセットの整合性と、並列接続しているエングロージャータ数を評価・判定します。詳細は LA NWM 内のヘルプを参照してください。
- AES 信号がエラーした状態をシミュレートするテストや、強制的にフォールバック側に切り替えることができる「トリガーフォールバック機能」を追加しました。
- プリセットビルダー : カーディオイドプリセットを保存する際にチャンネルセットのリンクについて警告メッセージを発するようにしました。

### ファームウェア

LA4/LA8 のファームウェア 2.7.2 と LA4X/LA12X のファームウェア 1.7.2 に以下の新たな機能を搭載しました。

- KIVA II に対応しました。
- LA12X と 1 Gb/秒イーサネットポートを搭載した LA4X: MONITORING & INFO メニューに ETHERNET LINKS ページを新たに設けました。
  - イーサネットリンク速度 : 10 Mb/s, 100 Mb/s, 1 Gb/s
  - 通信モード : half-duplex, full-duplex
- X シリーズと 115XT HiQ の基準インピーダンスデータを更新しました。

詳細は **LA4**, **LA4X**, **LA8**, **LA12X** のユーザーマニュアルを参照してください。(ユーザーマニュアルはダウンロードファイルに含まれています。)

### プリセットライブラリー

プリセットライブラリー 5.6 に以下の新たな機能を搭載しました。

- KIVA II プリセットを追加・デフォルトヘッドルームを 8 dB としてゲインキャリブレーションされています。
  - [KIVA II]
  - [KIVA II\_FI]
- SB15m プリセットを更新・デフォルトヘッドルームを 8 dB に変更し、L-DRIVE 設定を最適化しました。
  - [SB15\_100]
  - [SB15\_100\_C]
- K1、K2、Kara、ARCS II のプリセットを更新・HF チャンネルの L-DRIVE 設定を最適化しました。

詳細は **プリセットガイド** を参照してください。(プリセットガイドはダウンロードファイルに含まれています。)

### ビデオチュートリアル

ビデオチュートリアルに以下の新たな機能を搭載しました。

- LA NWM 2.4.4 にあわせて内容を変更しました。
- ロードチェッカーに関する区分を設けました。



#### Adobe® Flash® Player

ビデオチュートリアルをご覧いただくには Adobe® Flash® Player が必要です。

[get.adobe.com/flashplayer](http://get.adobe.com/flashplayer) からインストールしてください。

Adobe および Flash は、米国および/またはその他の国における Adobe Systems Incorporated の商標または登録商標です。

## 修正した問題

### LA Network Manager

以下の問題を LA Network Manager 2.4.4 で修正しました。

#### セットアップページ

6600	音が出ている状態で「ユーザーパラメーターを保持しながらプリセットをロード」するとノイズが発生するケースがある。
L2-2100	特定のキーボードでショートカット CTR + ALT + L が機能しない。
L2-2093	Mac OS X での CMD-ALT-L はデスクトップ上にはログファイルを生成できない。

#### ファームウェア

以下の問題を LA4/LA8 ファームウェア 2.7.2、LA4X/LA12X ファームウェア 1.7.2 で修正しました。

F1F-578	ワーキングシステムは常にフォールバックモードでスタートする。
F1F-540	信号を入力したままレイテンシーモードの切り替えが含まれるプリセット変更を行うと、プリセットをロード中にノイズが出る。(出力をミュートしないままロード)
F1F-605	LA12X のレポートがしばしば荒くなる。
F-570	LA4X/LA12X: コネクターの共用と AES 信号安定度判断の 500m が原因となり、AB の入力モードをアナログから AES/EBU に切り替える際に自動フォールバックがトリガーされる。(自動フォールバックが設定されている場合)

## 既知の問題

### LA Network Manager

LA NWM 2.4.4 には以下の既知の問題と制限事項があります。

#### セットアップ、チューニング、ライブページ共通

1132	Windows XP または 7 のリモートデスクトップを使用時に、その接続が切れると NWM と全てのユニット間の接続が切断されます。 回避策: Windows 8 または 8.1 を用いるか、VNC・TightVNC・Team Viewer などのアプリケーションを用いてください。
1704	ファイル名にユニコード以外の文字を用いてファイルを保存した場合、その後にリストアセッションを実行すると、空のセッションファイルが開きます。
1983	L-NET ネットワーク上に同一のサブネットに設定した NIC を複数接続しないでください。
L2-2041	<b>Options</b> において、ソフトウェアキーパッドを無効にしないと IP レンジスキャンのネットワーククラスが変更できない。
L2-2011	ワークスペース上のリソース表示が直ちに更新されない。ワークスペースをクリックすると更新されます。
L2-2212	すでに本体フロントパネルにエラーメッセージが表示されているユニットをワークスペース上に配置した場合、LA NWM のメッセージセンターにエラーメッセージが表示されない。ユニットを配置後、本体フロントパネルを確認してください。

VNC は Real VNC リミテッドの商標であり、欧州連合、アメリカ合衆国およびその他の国における商標出願および/または商標登録で保護されています。

TeamViewer は TeamViewer GmbH の登録商標です。

## セットアップページ

357	ユニットマッチャー上で複数のバーチャルユニットの IP アドレスをまとめて変更する場合、移動元と移動先のセルが重複していると移動ができません。
3574	スタンバイユニットが PIN プロテクションを表示しない。
5515	ファクトリープリセットが選ばれているユニットをファームウェアアップデート: 好ましいユーザープリセットメモリーへの振り分けは考慮されません。
6579	ユニットマッチャーからの IP アドレス変更が正常に適應されないケースがある。

## ファームウェア

LA4/LA8 ファームウェア 2.7.2 と LA4X/LA12X ファームウェア 1.7.2 には、以下の問題と制限事項があります。

ID	要約
1694	高いレベルの信号を入力すると、信号の入力を止めても SIGNAL LED が点灯しつづけるケースがあります。
3639	スタンバイ移行時に AES/EBU 信号リンクが切れます。
---	2015 年 10 月版ファームウェア 1.5/2.5 は Crestron に対する互換性が制限されます。現在、LA12X は互換性を持ちません。

Crestron はアメリカ合衆国およびその他の国における Crestron Electronics, Inc の商標または登録商標です。

## LA Network Manager 2.4.4 へのアップデート

**!** ファームウェアアップデートを実施するとアンプリファイドコントローラー内に保存されているすべてのユーザープリセットと、すべてのセッションパラメーターが消去されます。

必要に応じて、手順 2 (6 ページ) と手順 6 (6 ページ) により、データを保存してください。

### 手順

1. これまで使っていたバージョンの LA NWM を起動する。
2. 必要に応じて、以下の手順でカレントのセッションファイルとユーザープリセットを保存します。
  - A) ネットワーク上からセッションファイルを取得 (リストアセッション) し、ファイルとして保存。
  - B) すべてのフィジカルユニットからユーザープリセット (01~10) をファイルとして保存。
 これら保存したファイルはアップデート完了後にロードできます。(LA NWM 1 で作られた.preset と.system は除く。詳細は Recommendations をご確認ください。)
3. すべてのユニットを「ユーザープリセット領域 (メモリー番号 01~10 まで) がロードされた状態」にする。
4. LA NWM をインストールする。



#### Mac OS X へのインストール

ルートパスワードが必要です。

インストール終了後にコンピューターが再起動します。

.dmg ファイルをダブルクリックしてマウントしてください。

- A) Windows の場合は **LA Network Manager Installer 2.4.4.35.exe** を、Mac OS X の場合は **LA Network Manager Installer 2.4.4.35.pkg** をダブルクリックしてください。
  - B) ウィザードの指示にしたがってください。
5. すべてのユニットのファームウェアをアップデートする :



#### ファームウェアアップデートを短時間で確実に実行するための推奨事項

フィジカルユニットへの接続は有線を用いてください。(WiFi を用いない)

ファームウェアアップデートが失敗したユニットは : ユニットの再起動 (電源 OFF→ON) と LA NWM の再起動 (終了→起動) を行い、当該のユニットに前述の手順を再び実行してください。



#### ファームウェア 1.x の LA4/LA8 をファームウェアアップデートする場合

ファームウェアバージョン 1.x の LA4/LA8 のバージョンアップは 2 段階のステップとなります。最初のステップでユニットのファームウェアが自動的にバージョン 2.1.3.3 へアップデートされます。次のステップとして、もう一度同じ手順を実行し、最新版のファームウェアへアップデートしてください。

- A) LA NWM 2.4.3(.24)を起動し、オンラインモードにします。
  - B) 検出したフィジカルユニットをワークスペース上へ配します。(Add Units)
  - C) アップデートするユニットを選びます。
  - D) 画面左上隅の L-acoustics ログをクリックし、**Firmware Updater** をクリックします。
  - E) **Update Firmware** をクリックします。
- このアップデートは「ファームウェア」と「ユニットに保存されているファクトリープリセット」の両方に作用します。詳細はビデオチュートリアル **Updating Units Firmware** を参照してください。
6. 必要に応じて保存しておいたファイルをロードします。
    - A) **Preset Loader** の画面から、手順 2 (6 ページ) で保存したユーザープリセットファイルをドラッグアンドドロップですべてのフィジカルユニットの適切なユーザープリセットメモリーに保存します。
    - B) 手順 2 (6 ページ) で保存したセッションファイルを開くと、すべての設定が自動で新しいフォーマットに変換されます。セッションファイルにバージョン 1.x または 2.x のプリセットが含まれていると、LA NWM は警告メッセージを発生し、当該ユニットの IP アドレスの背景をオレンジ色で表示します。

これら警告が発生されているプリセットは、バージョン 3.x 以降の適切なプリセットに**必ず**置き換え (リロード) てください。

7. 使用するセッションファイルを更新してください。(推奨)  
**LA NWM Optimization** 技術解説書を参照してください。

## 推奨事項

### LA Network Manager

LA NWM をご使用いただくにあたり、以下の推奨事項をご確認ください。

#### ファームウェアバージョン

- すべての LA4/LA8 ユニットが同じバージョンのファームウェアであることを確認してください。
- すべての LA4X/LA12X ユニットが同じバージョンのファームウェアであることを確認してください。
- LA4/LA8 のファームウェアは 2.7.2 以上とします。
- LA4X/LA12X のファームウェアは 1.7.2 以上とします。

#### ネットワークのセットアップ

- Ethernet デイジーチェーン接続を用いる場合、LA4X/LA12X の下流に LA4/LA8 を接続してください。
- LA NWM のネットワークに接続するコンピューターは **1 台のみ**とします。(複数のコンピューターを同時接続しないでください。)
- LA NWM が動作しているコンピューターとユニット間には有線接続してください。WiFi 接続よりも安定して動作します。
- ユニットとの接続が頻繁に切れるケースでは、LA NWM の **Options** から接続を **Slow** モードに切り替えてください。
- 1 台のコンピューターから WiFi と有線を同時に LA NWM のネットワークに接続すると、ユニット検出に障害が発生する可能性があります。Windows のコントロールパネルにある「ネットワークと共有センター」から、どちらかを無効化してください。
- Windows 8 未満に搭載されているウィンドウズ リモートデスクトップ機能は使用しないでください。Windows 8 未満でリモートを行う場合には、VNC、TightVNC、Team Viewer などのアプリケーションをお使いください。
- L-acoustics ユニットのモニタリングやコントロールは専用ネットワークを用いてください。他のデバイスとネットワークを共有する場合、コミュニケーション コンフリクトを避けるために、L-acoustics ユニットに割り当てた IP アドレスとは異なるアドレスを他のデバイスに割り当ててください。

#### セッションファイルをロード中にユニットとの接続が切れた場合

セッションファイルをロード中にユニットとの接続が切れたことを**メッセージセンター**が示した場合、セッションファイをもう一度ロードしてください。

#### ユニコード以外の文字

セッションファイル名はユニコード文字を用いてください。(日本語は用いないでください。)

#### カスタムプリセットの互換性

- LA NWM 2.4.4 で作成したカスタムプリセットは、以前のバージョンの LA NWM では使用できません。
- プリセットバージョン 1.x または 2.x で作成したカスタムプリセットは、LA NWM 2.4.4 を用いてプリセットバージョン 3.x 以上で**必ず**作りなおしてください。

#### セッションファイルの互換性

- LA NWM 1 で作られた .system ファイルは、このバージョンの LA NWM では開けません。新しくセッションファイルを作り直してください。
- LA NWM 2 で作られた .lises または .nwsys ファイルは LA NWM 2.4 で開けます。これらのファイルに 1.x または 2.x のプリセットが含まれている場合、当該プリセットをバージョン 3.x またはそれ以上に**必ず**置き換えてください
- LA NWM 2.4.4 で作ったセッションファイル (.lises) は、以前のバージョンの LA NWM では使用できません。

## プリセットの互換性

- LA12X にはバージョン 5.4 以上のプリセットを用いてください。
- プリセットバージョン 1.x または 2.x で作られたプリセットは、LA NWM 2.4.4 を用いてプリセットバージョン 3.x 以上に**必ず**置き換えてください。
- プリセットライブラリーのバージョンが 4.x 以降の[K1][KARADOWNK1][K2\_xx]プリセットは、プリセットライブラリーバージョン 4.0 未満の[K1][KARADOWNK1]プリセットとの互換性がありません。
- LA8 用プリセットライブラリーバージョン 4.0 未満の KARA、ARCS II、KUDO プリセットは、LA4X に対する互換性がありません。



互換性に関する問題は、古いプリセットを使っているユニットが含まれたセッションファイルを利用する際に発生します。当該ユニットのプリセットを LA NWM に搭載されているプリセットライブラリーで置き換え、セッションファイルを更新してください。

ダウンロードした.zip または.dmg ファイル内の **Presets Guide** にて詳細な情報をご確認ください。

ダウンロードした.zip ファイル内の **LA NWM and firmware compatibility issue** 技術解説書にて詳細な情報をご確認ください。

## ビデオチュートリアル



### Adobe®Flash®Player

ビデオチュートリアルをご覧いただくには Adobe®Flash®Player が必要です。

[get.adobe.com/flashplayer](http://get.adobe.com/flashplayer) からインストールしてください。

1. LA NWM の画面左上隅にある L-Acoustics のロゴをクリックしメニューを開きます。
2. **Help** をクリックします。

